

【教科名】 英語

【学年】 第3学年 【担当】

荒木 良重

【学習計画】

	単元	主な学習内容	時数
1 学期	Unit 1 Virtual Safari Tour□	受け身の文, let/help+人、もの+動詞の原形, tell+人+that+文	13
	Daily Life 1 計画を立てよう	be going to, 曜日や時刻を表す, want to~ 予定や希望を表す表現や語句	2
	Unit 2 Our Sschool Trip	現在完了形の「完了」, 「経験」の用法	11
	Daily Life 2 留守番電話	電話での特有な表現, や現在完了形, let+人+動詞の原形	2
	Unit 3 Lessons From Hiroshima	現在完了形の「継続」, 現在完了進行形, 疑問詞+to+動詞の原形	11
	Active Grammar 1	現在完了形/現在完了進行形	2
	Let's Read 1 Visas for 6,000 Lives	時間の経過や人物の行動・思いを表す表現や語句の理解	4
	You Can Do It 1	既習の表現・語句の意味や働きの理解	3
2 学期	World Tour 1 Speak Up!	既習の表現・語句の意味や働きの理解と動画の内容を聞き取る	2
	Unit 4 AI Technology and Language	関係代名詞which, who, thatが主語となる構文	12
	Let's Read 2 Living with Robots	let/help+人・もの+動詞の原形, 関係代名詞which, who, thatが主語となる文, 動作を表す語句などの意味や働きの理解	5
	Daily Life 3 レシピ	調理に関わる動作や道具を表す語句や前置詞句などの意味や働きの理解	1
	Unit 5 My Dreams for the Future	関係代名詞 which, thatが目的語になる文や、文による後置修飾の意味・形・使い方の理解	12
	Daily Life 4 講演	環境問題に関する語句や資料を示すときに用いる語句や表現などの意味や働きの理解	2
	Unit 6 The Chorus Contest	動詞の-ing形や過去分詞による後置修飾や間接疑問文	12
	Active Grammar 2 後置修飾	後置修飾の使用場面, 意味, 文の形	2
	You Can Do It! 2 持続可能な社会に向けレポートしよう	既習の表現・語句の意味や働きの理解	1
	World Tour 2 If the World Were a Village of 100 People	既習の表現・語句の意味や働きの理解	2
	Unit 7 Tina's Speech	If I could...やI wish I could...の仮定法の意味・形・使い方の理解	11
	Active Grammar 3 仮定法	仮定法の意味・形・使い方の理解	2
3 学期	Let's Read 3 Changing the World	want+人+不定詞, 疑問詞+to+動詞の原形, 間接疑問文, If...の仮定法などの意味や働きの理解	5
	Unit 8 Goodbye, Tina	既習の表現・語句の意味や働きの理解	11
	You Can Do It! 3 自分たちのこれからに言葉を贈ろう	復習	2
	Let's Read More 1 Elections in Norway	復習	3
	Let's Read More 2 Fight for Equality	復習	3
	Let's Read More 3 The Adventures of Tom Sawyer	復習	4
			【合計時間】

【評価計画】

評価の観点	割合	観点の趣旨	評価項目
知識・技能	1	・外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどを理解している。 ・外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの知識を、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて活用できる技能を身に付けている。	単語/単元テスト ライティングテスト 定期考査
思考・判断・表現	1	コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、外国語で簡単な情報や考えを理解したり、これらを活用して表現したり伝え合ったりしている。	単元テスト 定期考査 パフォーマンステスト
主体的に学習に取り組む態度	1	外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている。	単元テスト パフォーマンステスト 定期考査 授業での取組

【教科名】 数学

【学年】 第3学年 【担当】

川合 元治
熊谷 佳苗
津本 光一

【学習計画】

	単元	主な学習内容	時数
1 学 期	1章 式の計算	1節 多項式の計算	5
		2節 因数分解	6
		3節 式の計算の利用	3
		1章のまとめ	2
	2章 平方根	1節 平方根	6
		2節 根号をふくむ式の計算	8
		2章のまとめ	2
	3章 2次方程式	1節 2次方程式	10
		2節 2次方程式の利用	4
3章のまとめ		2	
2 学 期	4章 関数 $y=ax^2$	1節 関数 $y=ax^2$	11
		2節 関数の利用	4
		4章のまとめ	2
	5章 相似	1節 相似な図形	10
		2節 平行線と線分の比	8
		3節 相似の利用	3
		5章のまとめ	2
	6章 円	1節 円	8
		6章のまとめ	2
	7章 三平方の定理	1節 三平方の定理	8
2節 三平方の定理の利用		8	
3 学 期		7章のまとめ	2
	8章 標本調査	1節 母集団と標本	7
		8章のまとめ	1
	3年間の復習		16
		【合計時間】	140

【評価計画】

評価の観点	割合	観点の趣旨	評価項目
知識・技能	1	・数量や図形などについての基礎的な概念や原理・法則などを理解している。 ・事象を数学化したり、数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりする技能を身に付けている。	・定期考査・小テスト ・レポートやレポートなどの提出物
思考・判断・表現	1	数学を活用して事象を論理的に考察する力、数量や図形などの性質を見だし統合的・発展的に考察する力、数学的な表現を用いて事象を簡潔・明瞭・的確に表現する力を身に付けている。	・定期考査・小テスト ・レポートやレポートなどの提出物
主体的に学習に取り組む態度	1	数学的活動の楽しさや数学のよさを実感して粘り強く考え、数学を生活や学習に生かそうとしたり、問題解決の過程を振り返って評価・改善しようとしたりしている。	・定期考査・小テスト ・レポートやレポートなどの提出物

【学習計画】

	単元	主な学習内容	時数
1 学期	世界はうつくしいと	表現の工夫、詩に込められた思い	2
	握手	小説の解釈 小説の細部の検討・主題の考察	4
	漢字に親しもう1	進行の仕方・合意形成・表現	5
	[聞く] 意見を聞き、適切さを判断する	抽象と具体 情報と情報の関係 評論の読解 筆者の主張 自己の考えの形成	4
	文法への扉1 「走って」いるのは誰?	課題作文の作成	3
	→文法1 文法を生かす (P230-232)	言葉の理解・語彙	2
	説得力のある構成を考えよう	俳句の意味の理解 俳句の解釈・鑑賞	3
	スピーチで心を動かす	論理の展開・表現・資料の引用	4
	言葉1 相手や場に応じた言葉遣い	身の回りにある文字に関心をもつ	2
	学びて時に之を習ふ——「論語」から	聞く力	1
	漢文の訓読	批判的に読む 自己の考えの形成	2
	季節のしおり 春	読書の意義と効用を知る	1
2 学期	作られた「物語」を超えて	論理の展開・表現の工夫	4
	思考のレッスン 具体化・抽象化	言葉の理解・活用 語彙	1
	論理の展開を意識して書こう	楷書・行書・かな	3
	グラフを基に小論文を書く	論理の展開・説得力・話す力	3
	漢字1 熟語の読み方	和歌の理解と鑑賞 知識をもとに鑑賞につなげる	3
	漢字に親しもう2	伝統的な言語文化の理解 古文の理解	3
	俳句の可能性	漢文の読み方・漢文特有の表現やリズム・自己の考えの形成	3
	[書く] 俳句の創作教室	文字列の大きさ・余白・行間・表現	2
	俳句を味わう	論理の展開・要旨 自己の考えの形成	4
	言葉の釣り糸を垂らす	ポスターの作成	3
	言葉2 和語・漢語・外来語	小説の読解・主題の考察	4
	語彙を豊かに	説得力・表現・評価	2
	時代や世代による言葉の変化	語感を磨く	1
実用的な文章を読もう／	楷書・行書・かな	6	
3 学期	報道文を比較して読もう	詩を味わう 語感を磨く	2
	情報整理のレッスン 情報の信頼性	論理の展開・要旨 自己の考えの形成	3
	読書を楽しむ	構成・自己の形成・表現	6
	「私の一冊」を探しにいこう	場面の展開・登場人物の描写(関係・心理)・言動の意味	5
	羊と鋼の森	話の構成や表現の工夫 合意形成	3
	読書案内 本の世界を広げよう	敬語の機能・敬意表現	1
	コラム ためになるってどんなこと?	課題作文の作成	2
	季節のしおり 夏	文法の総復習	2
問題演習	三年間の総まとめ	6	
【合計時間】			105

【評価計画】

評価の観点	割合	観点の趣旨	評価項目
知識・技能	1	社会生活に必要な国語について、その特質を理解し適切に使っている。	発言・ワークシート・ノート 作品・小テスト・定期考査など
思考・判断・表現	1	「話すこと・聞くこと」、「書くこと」、「読むこと」の各領域において、社会生活における人との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりしている。	発言・発表・話し合い 聞き取りテスト・作文・ノート ワークシート・定期考査など
主体的に学習に取り組む態度	1	言葉を通じて積極的に人と関わったり、思いや考えを深めたりしながら、言葉がもつ価値を認識しようとしているとともに、言語感覚を豊かにし、言葉を適切に使おうとしている。	授業での取組 発言・ノート 提出物など

【教科名】 社会

【学年】 第3学年 【担当】

曾根遼太朗
茂田井一人

【学習計画】

	単元	主な学習内容	時数
1 学期	【歴史】 第一次世界大戦と民族独立の動き	第一次世界大戦、民族自決	10
	【歴史】 世界恐慌と日中戦争	世界恐慌、満州事変、日中戦争、戦時体制と国民生活	10
	【歴史】 第二次世界大戦	第二次世界大戦、太平洋戦争、国民統制、ポツダム宣言	10
	【歴史】 現代の日本と世界	GHQ占領、日本国憲法、冷戦、日本の経済復興、世界の多極化	7
2 学期	【公民】 現代社会の特色	グローバル化、情報化、少子高齢化、文化	5
	【公民】 私たちの生活と文化	伝統文化、多文化共生	4
	【公民】 人権と日本国憲法	人権の歴史、日本国憲法の三原則	8
	【公民】 人権と共生社会	基本的人権、平等権、自由権、社会権、新しい人権	10
	【公民】 現代の民主政治	民主主義、政治参加と選挙、政党政治、世論	8
	【公民】 国の政治の仕組み	国会の地位と仕組み、内閣、裁判所の仕組みと働き、三権分立	8
	【公民】 消費生活と経済	契約と消費生活、消費者の権利を守るために	6
	【公民】 生産と消費	企業の種類、労働の意義と労働者の権利	6
3 学期	【公民】 市場経済の仕組みと金融	市場経済、価格、貨幣、金融機関、景気と金融政策	5
	【公民】 政府の役割と国民の福祉	財政活動、社会保障、少子高齢化	4
	【公民】 これからの経済と社会	公害防止と環境保全、グローバル化する日本経済、貿易自由化	8
	【公民】 現代社会の見方や考え方	社会集団、効率と公正、決まりを作る目的と方法	5
	【公民】 国際社会の仕組み	国際連合、地域主義、経済格差	7
	【公民】 様々な国際問題	環境問題・資源問題・貧困問題・新しい戦争	7
	【まとめ】 3年間の復習	入試予想問題・入試対策	12
		【合計時間】	140

【評価計画】

評価の観点	割合	観点の趣旨	評価項目
知識・技能	1	我が国の国土と歴史、現代の政治、経済、国際関係等に関して理解しているとともに、調査や諸資料から様々な情報を効果的に調べまとめている。	定期考査 小テスト 確認テスト
思考・判断・表現	1	社会的事象の意味や意義、特色や相互の関連を多面的・多角的に考察したり、社会に見られる課題の解決に向けて選択・判断したり、思考・判断したことを説明したり、それらを基に議論したりしている。	定期考査 ワークシート レポート 単元評価シート
主体的に学習に取り組む態度	1	社会的事象について、国家及び社会の担い手として、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に解決しようとしている。	授業での取組・発言 提出物 単元評価シート

【教科名】 理科

【学年】 第3学年 【担当】

金本 泰介
大隈 由美子

【学習計画】

	単元	主な学習内容	時数
1 学 期	単元2 生命の連続性	第1章 生物の成長と生殖	11
		第2章 遺伝の規則性と遺伝子	10
		第3章 生物の多様性と進化	7
	単元1 化学変化とイオン	第1章 水溶液とイオン	9
	単元4 地球と宇宙	プロローグ 星空をながめよう	2
	第1章 地球の運動と天体の動き	9	
2 学 期	単元1 化学変化とイオン	第2章 酸、アルカリとイオン	11
		第3章 化学変化と電池	10
	単元3 物体の運動	第1章 物体の運動	12
		第2章 力のはたらき方	9
		第3章 エネルギーと仕事	5
	単元4 地球と宇宙	第2章 月と金星の見え方	7
		第3章 宇宙の広がり	5
単元5 地球と私たちの未来のために	第1章 自然のなかの生物	5	
3 学 期	単元3 物体の運動	第3章 エネルギーと仕事	9
	単元5 地球と私たちの未来のために	第2章 自然環境の調査と保全	5
		地域とつながる 自然災害と地域のかかわりを学ぶ	3
		第3章 科学技術と人間	7
		終章 持続可能な社会をつくるために	4
【合計時間】			140

【評価計画】

評価の観点	割合	観点の趣旨	評価項目
知識・技能	1	自然の事物・現象についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身に付けている。	定期考査、小テスト 授業への取組・発言 レポート、ノート
思考・判断・表現	1	自然の事物・現象から問題を見だし、見通しをもって観察、実験などを行い、得られた結果を分析して解釈し、表現するなど、科学的に探究している。	定期考査、小テスト 授業への取組・発言 レポート、ノート
主体的に学習に取り組む態度	1	自然の事物・現象に進んで関り、見通しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。	授業や観察実験への取組 発言、レポート ノート、その他提出物

【学習計画】

	単元	主な学習内容	時数
1 学 期	日本の歌のよさや美しさ	言葉の発音や身体の使い方を工夫し、創意工夫を生かして表現する。	2
	音楽の特徴や背景と魅力	生活や社会における音楽の意味や役割について考える。	2
	歌唱表現の工夫	歌詞の内容や諸要素の関わりについて考え、ふさわしい表現をする。	4
	曲種に応じた発声	声の音色や響きと言葉や曲種に応じた発声との関わりを理解する。	2
	歌唱表現の工夫	歌詞の内容や諸要素の関わりについて考え、ふさわしい表現をする。	2
2 学 期	歌唱表現の工夫	歌詞の内容や諸要素の関わりについて考え、ふさわしい表現をする。	4
	日本の楽器の演奏（伝統の継承）	和楽器の特徴を理解し、基本的な奏法を生かして演奏する。	2
	我が国の伝統音楽と世界の諸民族の音楽	様々な音楽の特徴と、音楽の多様性を理解する。	4
	リズムアンサンブルの創作	音の重なりや反復、変化、対照などの特徴を理解して創作表現する。	3
	伝統的な歌唱と和楽器	楽器の音色や響きと奏法の関わりを理解し、身に付ける。	3
3 学 期	創作表現の工夫	音楽の諸要素や構成を知覚し、まとまりのある創作表現をする。	5
	歌唱表現の工夫	歌詞の内容や諸要素の関わりについて考え、ふさわしい表現をする。	2
【合計時間】			35

【評価計画】

評価の観点	割合	観点の趣旨	評価項目
知識・技能	1	・曲想と音楽の構造や背景などとの関り及び音楽の多様性について理解している。 ・創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な技能を身に付け、歌唱、器楽、創作で表現している。	授業への取組・発言 提出物・実技テスト 定期考査
思考・判断・表現	1	音楽を形づくっている要素や要素同士の関連を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、どのように表すかについて思いや意図をもったり、音楽を評価しながらよさや美しさを味わって聴いたりしている。	ワークシート・教科書 定期考査・提出物 振り返りシート
主体的に学習に取り組む態度	1	音や音楽、音楽文化に親しむことができるよう、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に表現及び鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。	授業への取組・発言 実技テスト・提出物 ワークシート 振り返りシート

【教科名】 技術

【学年】 第3学年 【担当】

佐々木 勇暉

【学習計画】

	単元	主な学習内容	時数
1 学 期	情報の技術	生活や社会と情報の技術	1
		情報とコンピュータ	2
		情報の表現と伝達	1
		計測・制御による問題解決	2
2 学 期	情報の技術	双方向性のあるコンテンツによる問題解決	8
3 学 期	情報の技術	情報セキュリティと情報モラル	2
		これからの情報の技術	2
【合計時間】			18

【評価計画】

評価の観点	割合	観点の趣旨	評価項目
知識・技能	1	生活と技術について理解しているとともに、それらに係る技能を身に付けている。	製作品の進度・内容 ワークシート・レポート 実習の取組 定期考査
思考・判断・表現	1	生活や社会の中から問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。	授業への取組 ワークシートの内容 製作品・レポート 定期考査
主体的に学習に取り組む態度	1	よりよい生活の実現や持続可能な社会の構築に向けて、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。	授業への取組 活動の様子 ワークシートの内容 製作品・レポート 準備物・提出物

【学習計画】

	単元	主な学習内容	時数
1 学期	自分の成長と家族・家庭生活	家庭分野ガイダンス、家庭を支える社会	1
	幼児とのかかわり	ふれあい体験について、子どもの成長と地域	1
	幼児の生活と遊び	幼児のための布おもちゃ作り(遊び道具の製作)	3
2 学期	幼児の生活と遊び	幼児のための布おもちゃ作り(遊び道具の製作)	3
	自分の成長と家族・家庭生活	中学生にとっての家族	1
	家庭生活と消費	消費生活のしくみ・収入と支出	1
	購入・支払いと生活情報	様々な購入方法と支払い方法・売買契約について	1
		情報を活用した上手な購入	1
3 学期	消費者被害と消費者の立場	消費者被害・消費者の権利と責任	2
	持続可能な社会	消費生活が社会や環境に与える影響	2
	持続可能な家庭生活	三年間のまとめ	1
【合計時間】			17

【評価計画】

評価の観点	割合	観点の趣旨	評価項目
知識・技能	1	生活と技術について理解しているとともに、それらに係る技能を身に付けている。	<ul style="list-style-type: none"> 作業の進度や内容 ワークシートやレポートの内容 実習の取組の様子 定期考査
思考・判断・表現	1	生活や社会の中から問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。	<ul style="list-style-type: none"> 授業への取組 ワークシートの内容 製作やレポートの内容 定期考査
主体的に学習に取り組む態度	1	よりよい生活の実現や持続可能な社会の構築に向けて、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。	<ul style="list-style-type: none"> 授業への取組、活動の様子 ワークシートの内容 作品やレポートの内容

【学習計画】

	単元	主な学習内容	時数	
1 学 期	体育理論	文化としてのスポーツの意義	3	
	体づくり運動	集団行動、体力を高める運動、体ほぐしの運動	4	
	陸上競技	短距離・リレー	7	
	球技	ゴール型	7	
	水泳	クロール・平泳ぎ・背泳ぎ・バタフライ	4	
2 学 期	体づくり運動	体力を高める運動、体ほぐしの運動	2	
	水泳	クロール・平泳ぎ・背泳ぎ・バタフライ	3	
	武道	柔道	7	
	球技	ネット型、ゴール型2種目	18	
	陸上競技	高跳び・幅跳び	6	
3 学 期	体づくり運動	体力を高める運動、体ほぐしの運動	3	
	器械運動	跳び箱運動	7	
	球技	ネット型、ゴール型、ベースボール型	18	
	保健（1～3学期）		16	
【合計時間】			105	

【評価計画】

評価の観点	割合	観点の趣旨	評価項目
知識・技能	1	運動の合理的な実践に関する具体的な事項や生涯にわたって運動を豊かに実践するための理論について理解しているとともに、運動の特性に応じた基本的な技能を身に付けている。また、個人生活における健康・安全について科学的に理解しているとともに、基本的な技能を身に付けている。	授業観察/学習カード 実技テスト・小テスト 提出物/定期考査
思考・判断・表現	1	自己や仲間の課題を発見し、合理的な解決に向けて、課題に応じた運動の取り組み方や目的に応じた運動の組み合わせ方を工夫しているとともに、それらを他者に伝えている。また、個人生活における健康に関する課題を発見し、その解決を目指して科学的に思考し判断しているとともに、それらを他者に伝えている。	授業観察/学習カード 実技テスト・小テスト 提出物/定期考査
主体的に学習に取り組む態度	1	運動の楽しさや喜びを味わうことができるよう、運動の合理的な実践に自主的に取り組もうとしている。また、健康を大切にし、自他の健康の保持増進や回復についての学習に自主的に取り組もうとしている。	授業観察/学習カード 提出物

【学習計画】

	題材	主な学習内容	時数
1 学 期	授業の受け方	美術の授業のルールとマナー・評価評定について・授業評価と授業改善について授業準備と片付け・外出届・授業個人カードの記入のしかた	1
	鉛筆素描	「手」を鉛筆で描く ポーズを決める・大きさ決定・形の捉え方・鉛筆の使い方・「手」の構造・機能を知る 線の強弱による描きこみ・明暗表現・描きこみ・鑑賞 レオナルド「最後の晚餐」のそれぞれの手がどのようにになっているか鑑賞する	3
	レタリング	明朝体とゴシック体について学習する ポスターカラーを使って、文字を描く トレーシングペーパーを使って転写する	2
	人物彫塑彩色完成	人物彫塑に彩色して仕上げる	2
	スクラッチボードの完成	何をどう描くか、自分で決めて発想を展開する 制作過程を見通して制作する	2
	彩色模写 ①	ピカソ「ゲルニカ」を彩色模写する 万博へのゲルニカ出品の背景を知り、自分独自の配色を考える	2
	第1回定期考査	1学期に授業で学習した知識・技能・鑑賞	
2 学 期	彩色模写②	ピカソ「ゲルニカ」を彩色模写する 万博へのゲルニカ出品の背景を知り、自分独自の配色を考える	9
	篆刻と丑をつくる	押印の時、持ってじっくりする丑の形を工夫する 石彫の制作過程を理解し、美しく仕上げる	6
	第3回定期考査	2学期に授業で学習した知識・技能・鑑賞	
3 学 期	篆刻	陽刻・印刻・篆刻文字について理解する 篆刻刀の安全な使い方を学び、印を完成させる	6
	錯視効果	錯視の種類について学習する	1
	学習のまとめ	学年の授業で学習した知識・技能・鑑賞のまとめ	1
【合計時間】			35

【評価計画】

評価の観点	割合	観点の趣旨	評価項目
知識・理解	1	・対象や事象を捉える造形的な視点について理解している。 ・表現方法を創意工夫し、創造的に表している。	作品 ワークシート 定期考査
思考・判断・表現	1	造形的なよさや美しさ、表現の意図と工夫、美術の働きなどについて考えるとともに、主題を見出し豊かに発想し構想を練ったり、美術や美術文化に対する見方や感じ方を深めたりしている。	作品 ワークシート 定期考査
主体的に学習に取り組む態度	1	美術の創造活動の喜びを味わい、主体的に表現及び鑑賞の幅広い学習活動に取り組もうとしている。	作品 授業カード 定期考査